

横浜市立市民病院公開講座

最新の脳卒中治療

～いつまでも元気でいるために～

脳卒中は、がん、心臓病に次いで日本における死因の第3位、寝たきりの原因の第1位、認知症の原因の第2位となっています。当院では、1月から新たに『脳血管内治療科』を設置し、頭を切らずに脳の血管内に入れたカテーテルを駆使する脳卒中治療を開始しました。

本公開講座では、脳卒中について予防から最新治療、当院でのチーム医療の取組までをわかりやすく解説します。

入場無料

定員 200人

※事前申込制

平成30年 **3月10日** (土)

14:30 ~ 16:30 (14:00 開場)

会場：TKP横浜駅西口カンファレンスセンター
(横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-1)

「横浜駅」西口から徒歩5分

内容

第1部 脳卒中治療について



講師：山口 滋紀 (横浜市立市民病院 神経内科長)

平成元年旭川医大卒、横浜市立市民病院、横浜市大で研修後、神奈川県内の病院での勤務を経て平成18年から現職。神経学会専門医・指導医・代議員、脳卒中学会専門医、内科学会認定内科医、脳神経超音波検査士

第2部 「切らずに治す治療」脳血管内治療とは？



講師：増尾 修 (横浜市立市民病院 脳血管内治療科長)

平成5年和歌山県立医科大学卒、和歌山県内の病院で勤務後、和歌山県立医科大学脳神経外科講師を経て平成30年1月から現職。日本脳神経外科学会専門医、日本脳卒中学会専門医、日本脳神経血管内治療学会専門医、指導医。昭和大学藤が丘病院脳神経外科客員教授



・・・会場アクセス・・・

・・・お申込み方法・・・

市民病院ホームページ、往復はがき、FAXでお申し込みください。

記載事項：①お名前 (ふりがな)、
②ご住所、③電話番号

定員：200人

締切日：平成30年2月20日

(はがきは当日消印有効)

※応募者多数の場合は、抽選になります。
抽選結果は2月中旬に発送予定です。

・・・お問合せ・・・

横浜市立市民病院 総務課

TEL：045 (331) 1961

FAX：045 (332) 5599

E-mail：by-shiminkouza@city.yokohama.jp

主催：横浜市立市民病院

横浜市立市民病院

検索

横浜市立市民病院公開講座

「最新の脳卒中治療～いつまでも元気でいるために～」

参加申込用紙

下記、必要事項をご記入のうえ 平成 30 年 2 月 20 日 (火) まで に、FAX でお送り下さい。

申込日：

ふりがな 氏名	年齢	歳	性別	男・女
連絡先	住所 (〒 -)			
	電話		FAX	
	E-mail			
質問、ご要望				

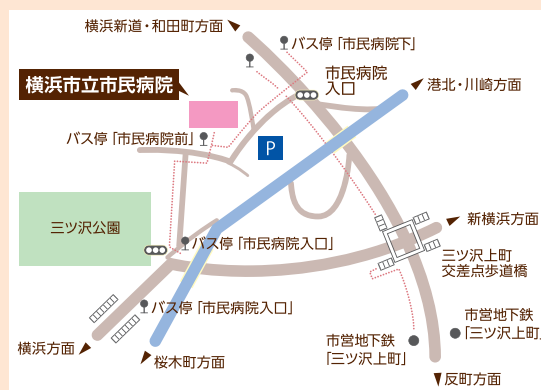
横浜市立市民病院のご紹介

神経内科

脳血管疾患、変性疾患、機能的疾患、自己免疫性疾患、感染症など神経疾患全般に対応し、脳神経外科や血管内治療科、救急救命センターと協力して 24 時間 365 日神経疾患の救急対応を行っています。超急性期の脳梗塞に対し、血栓溶解療法、血管内治療をはじめとするすべての治療選択肢を考慮しながら対応します。

脳血管内治療科

平成 30 年 1 月発足。脳血管内治療は、頭を切らずにカテーテルで脳の血管の病気を治す方法で、いまや脳卒中治療には欠かせません。脳神経外科、神経内科と連携し、急性期脳梗塞はもちろん、脳主幹動脈狭窄、閉塞疾患、脳動脈瘤、脳動静脈奇形、硬膜動静脈瘻等、脳血管内治療を必要とするすべての疾患に対応し、個々の病気に応じた最良の治療を行います。



横浜市立市民病院

電車：市営地下鉄「三ツ沢上町」下車徒歩 12 分
バス：横浜駅西口から市営バス 87 系統
「市民病院前」下車

申込用紙送付先・お問合せ

〒240-8555 横浜市保土ヶ谷区岡沢町 56 番地 横浜市立市民病院総務課

FAX : 045-332-5599 TEL : 045-331-1961